

コメの危機 どう解決？ Q&A

Q 値段が2倍に！なぜ？

コメ5kgの
小売平均価格
の推移

1,890円
2023年5月

4,225円
2025年4月

A 猛暑ではなく政治が原因です。“コメは足りてる、”“生産を減らせ、”値段は市場が調整してくれる、と、**生産と供給への責任を投げ捨ててきた自公政権**。そのしわ寄せが国民にきています。

Q 不足・高騰の解決策は？

175万戸
2000年

140万戸
2005年

コメ農家は
3分の1に激減
農林業センサスの資料などより

71万戸
2020年

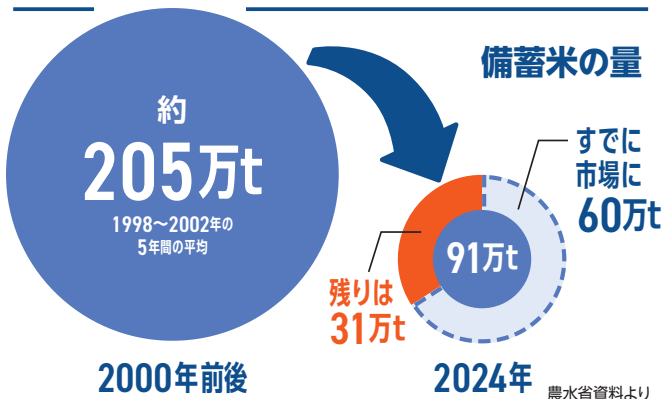
53万戸
2024年

A 国の責任で、農家がコメづくりを続けられる価格を保障し、消費者に手ごろな値段で提供する——**こうすれば価格は下げられます**。コメ減らしでなく増産の政治にチェンジしましょう。

Q 備蓄米放出で おさまる？

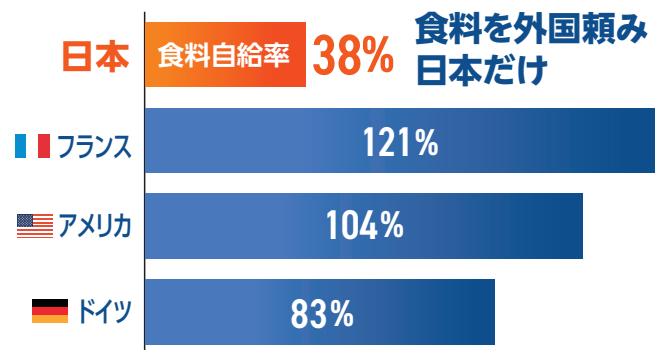
2,000円？

1,800円？



A 2000年前後は約200万トンあった備蓄米。農水大臣は「全部放出する」と言いますが、いざというとき**“備蓄ゼロ、では危険**です。しかも5kg2千円では、コメ農家は食べていけません。

Q 足りなければ 輸入米頼み？



A 「輸入米に頼るしかない」という議論もありますが、日本の**食料自給率はすでに先進国で最低の38%**に。このうえ主食の自給まで放棄すれば、国民の命を守ることはできません。



亡国農政

コメの危機つくった

コメ市場
開放せよ!
ミニムムアクセス米
年77万トン



輸入増

農業予算
カット

年間マイナス1500億円超
農家所得補償を
安倍政権が廃止

減収やしつけ

ミサイル増やし
コメ減らす

8.7兆円
防衛予算

コメの

不足
高騰



生産量
20%減

2013年度と
2024年度の比較

コメ農家
激減

米づくり
時給10円
2021年、22年

食卓にしわよせ

だれもが安心して

国産の

コメを食べられる日本へ

農家をささえる
価格保障・所得補償を

緊急に農業予算を
1兆円ふやす

輸入の拡大をやめ、
日本農業をまもる

備蓄米は、リスクに
そなえて2倍にふやす

日本に農産物の市場開放を強要してきたアメリカ。自動車大手の利益のために、日本の食と農業を犠牲にしてきた歴代自民党政権——この2つのゆがみにメスを入れる政党が、国会で大きくなってこそ農政チェンジは実現できます。

アメリカいいなり、
大企業中心の政治を変え、
日本のコメを守りましょう!

この夏、食卓の安心を
まもる選択は

日本共産党

コメ減らしから
増産に
チェンジ!

歯止めなき自由化

60年代	麦・大豆
80年代	牛肉・かんきつ
90年代	WTO農業協定でコメまで輸入
2000年以降	TPP、日欧EPA、日米貿易協定など 巨大自由化を次つぎ

制度解説

2025年7月
参院選投票方法



比例代表は日本共産党

政党名でも候補者名でも
投票できます



選挙区は候補者の名前